



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年6月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社UCS

コード番号 8787 URL <https://www.ucscard.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 外山 綱正 TEL 0587-24-9028

四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	5,176	4.4	900	△1.6	903	△1.3	620	7.8
29年2月期第1四半期	4,957	1.1	915	△10.9	915	△10.9	575	△5.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	32.99	ー
29年2月期第1四半期	30.60	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第1四半期	157,829	24,367	15.4	1,295.60
29年2月期	150,442	24,216	16.1	1,287.61

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 24,367百万円 29年2月期 24,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
30年2月期	ー				
30年2月期(予想)		0.00	ー	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,130	2.5	1,900	ー	1,900	ー	1,220	ー	64.87
通期	20,525	2.6	4,000	ー	4,000	ー	2,550	ー	135.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	18,807,700株	29年2月期	18,807,700株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	124株	29年2月期	124株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	18,807,576株	29年2月期1Q	18,807,576株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成29年3月1日～平成29年5月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が継続する一方で、米国政権の政策不安や中国を始めとする新興国経済の不確実性への懸念などから、景気は先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、個人消費に足踏み感が見られるものの、クレジットカード決済領域の拡大・浸透等により、カードショッピングは拡大が継続しております。

一方で、金融商品は貸金業法の影響により、引き続き厳しい状況が継続しております。

このような状況において、当第1四半期累計期間の業績は次のとおりであります。

①カード事業

(ア) 包括信用購入あっせん

アピタ・ピアゴで実施しているポイント2倍デーを毎週日曜日に拡大するとともに、提携加盟店とのポイント企画や優待サービスを新たに実施するなど、取扱高の拡大に取り組みました。

この結果、取扱高は173,597百万円（前年同期比3.7%増）、営業収益は3,418百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

(イ) 融資

貸金業法の影響により、取扱高および残高は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

この結果、取扱高は3,116百万円（前年同期比5.6%減）、営業貸付金残高は10,175百万円（前期末比1.2%増）、営業収益は442百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

(ウ) 電子マネー

ユニコチャージキャンペーンやメーカー共同ポイント企画の実施等により、取扱高の拡大に取り組みました。

この結果、取扱高は48,292百万円（前年同期比4.0%増）、営業収益は586百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

その他の営業収益をあわせ、カード事業の営業収益合計は4,761百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

営業費用につきましては、包括信用購入あっせんおよび電子マネーの取扱高増加に伴うポイント費用の増加等により、4,020百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

以上の結果、カード事業の営業利益は740百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

②保険リース事業

(ア) 保険代理業

企業向けの損害保険の減少および保険料率改定による保険ショップの新規契約獲得が苦戦いたしました。

この結果、営業収益は381百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

その他車両リース等の収益を合わせ、保険リース事業の営業収益合計は414百万円（前年同期比12.0%減）となり、営業利益は160百万円（前年同期比25.9%減）となりました。

以上の結果、当社の取扱高は176,714百万円（前年同期比3.5%増）、営業収益は5,176百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は900百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益は903百万円（前年同期比1.3%減）、四半期純利益は620百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部におきましては、主に包括信用購入あっせんの取扱高増加により割賦売掛金が増加し、加えて、電子マネーの取扱高増加により預け金が増加いたしました。この結果、資産合計は157,829百万円となり、前事業年度末に比べ、4.9%増、7,387百万円増加しております。

負債の部におきましては、主に包括信用購入あっせんおよび電子マネーの取扱高増加により、買掛金が増加するとともにポイント引当金が増加しました。この結果、負債合計は133,462百万円となり、前事業年度末に比べ、5.7%増、7,237百万円増加しております。

純資産の部におきましては、主に四半期純利益を620百万円計上したことにより、純資産合計は24,367百万円となり、前事業年度末に比べ、0.6%増、150百万円増加しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想は、概ね計画通りに推移しており、平成29年4月7日に発表いたしました見通しから変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,005,543	4,882,511
割賦売掛金	105,734,505	111,687,110
営業貸付金	10,254,360	10,369,795
未収収益	1,471,710	1,644,694
未収入金	897,518	80,564
預け金	19,816,543	21,538,442
その他	2,564,377	2,981,780
貸倒引当金	△574,000	△588,000
流動資産合計	145,170,559	152,596,898
固定資産		
有形固定資産	1,963,027	1,977,794
無形固定資産	1,253,608	1,194,106
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,138,850	2,137,573
貸倒引当金	△83,896	△76,648
投資その他の資産合計	2,054,954	2,060,924
固定資産合計	5,271,591	5,232,825
資産合計	150,442,150	157,829,723
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,809,124	67,414,167
関係会社短期借入金	48,400,000	48,000,000
1年内返済予定の長期借入金	500,000	-
1年内返済予定の関係会社長期借入金	1,000,000	1,000,000
役員賞与引当金	9,654	7,344
賞与引当金	67,000	131,000
ポイント引当金	1,948,000	2,701,000
その他	5,289,284	5,160,659
流動負債合計	117,023,063	124,414,171
固定負債		
関係会社長期借入金	4,000,000	4,000,000
利息返還損失引当金	5,157,918	5,005,380
その他	44,310	42,999
固定負債合計	9,202,228	9,048,379
負債合計	126,225,292	133,462,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,610,890	1,610,890
資本剰余金	2,001,890	2,001,890
利益剰余金	20,597,194	20,747,391
自己株式	△76	△76
株主資本合計	24,209,898	24,360,095
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,960	7,077
評価・換算差額等合計	6,960	7,077
純資産合計	24,216,858	24,367,173
負債純資産合計	150,442,150	157,829,723

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	3,310,662	3,418,862
融資収益	486,034	442,773
電子マネー事業収益	506,539	586,553
保険代理業収益	429,168	381,933
その他の収益	225,413	345,983
金融収益	0	7
営業収益合計	4,957,818	5,176,114
営業費用		
販売費及び一般管理費	4,003,758	4,242,888
金融費用	38,588	32,377
営業費用合計	4,042,346	4,275,266
営業利益	915,472	900,847
営業外収益		
雑収入	287	2,866
営業外収益合計	287	2,866
営業外費用		
雑損失	—	39
営業外費用合計	—	39
経常利益	915,759	903,674
特別損失		
固定資産除却損	54	—
特別損失合計	54	—
税引前四半期純利益	915,704	903,674
法人税、住民税及び事業税	627,264	485,658
法人税等調整額	△286,981	△202,370
法人税等合計	340,283	283,288
四半期純利益	575,421	620,386

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	4,486,278	471,540	4,957,818
セグメント利益	699,212	216,259	915,472

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間（自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益および利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	カード事業	保険リース事業	
営業収益	4,761,117	414,996	5,176,114
セグメント利益	740,701	160,146	900,847

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。